



トロント日本商工会
会員アンケート結果

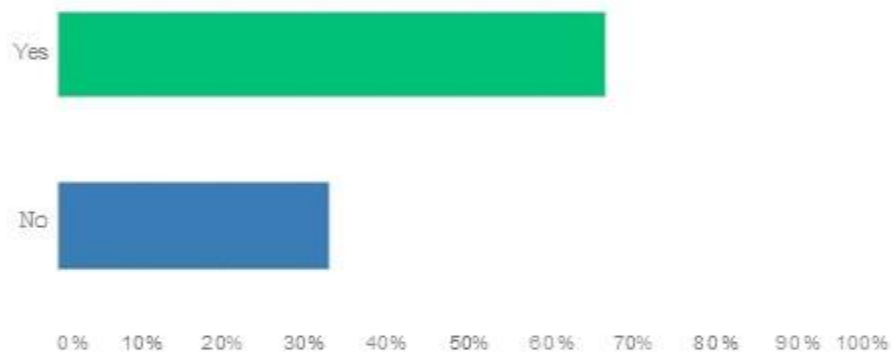
職場再開に向けた準備 について

2020年5月27日～6月12日

回答企業数： 27社

<職場再開について> Q1：職場は再開していますか？

Answered: 17 Skipped: 0



回答の選択数

- Yes
- No

... @ |

66.67%

33.33%

19

9

t

27

6月頃

6月15日から段階的に再開。

6月中旬頃

Essential Businessのためオフィスはクローズしてないものの、オフィスに来なくてもWFHを継続できる場合は、原則WFH継続中。

経済活動がステージ2となったとき

目安としてはオンタリオ州のステージ2適用時期あたりです。

7月1日（緊急事態宣言解除）と同時に、原則WFHから出社もOKとする

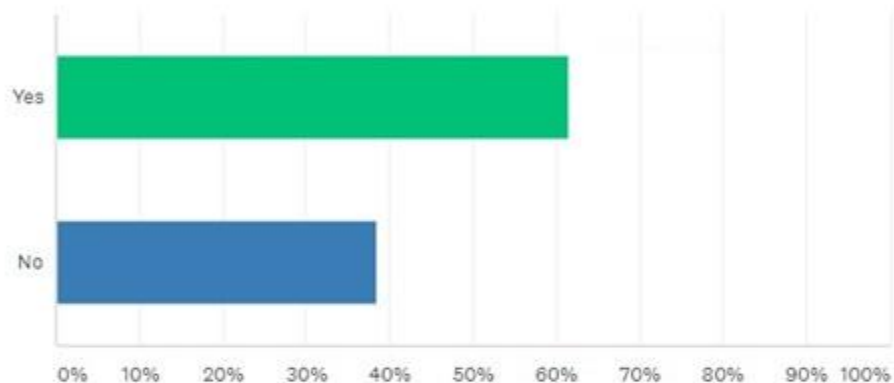
7月以降

Stage 3から段階的に出勤再開、Phase 3で全員出勤可とする

State of Emergencyの解除の後、且つ事業再開に適したStageに移行したタイミングで。

Q2：オンタリオ州のフレームワークに基づいた段階的な再開プランの作成 をしている/する予定ですか？

Answered: 26 Skipped: 1



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----------|
| Yes | 61.54% 16 |
| No | 38.46% 10 |
| 合計 | 26 |

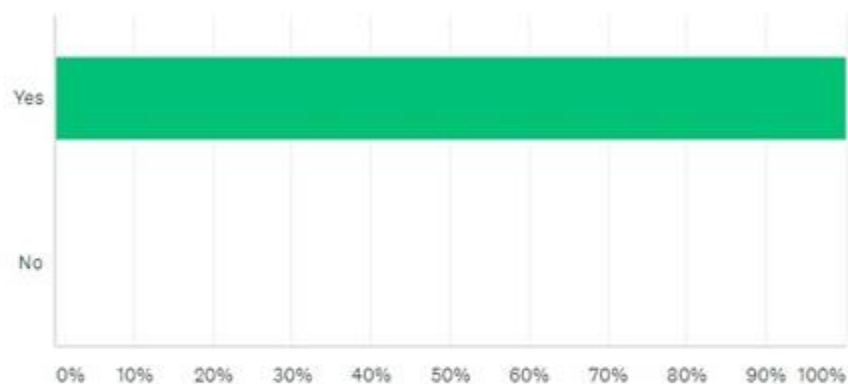
現在従業員へのアンケートを実施中。NYヘッドオフィスと協議中。他企業の対策方法を参考にし、オフィスガイドラインの資料を作成。リスクを分散するため、必要最小限の社員のみオフィスへ出社することを考えている。フィス内でのソーシャルディスタンスをどう取るかのガイドライン作成（含むリモートワークの活用、オフィス内活用制限＝会議室、トイレ、キッチン等、来訪者制限等）

7月1日～25%程度の出社 8月～ 50%程度の出社 10月～ 75%程度の出社 年内は100%出社には戻さない予定 常時出社/交代出社/必要時出社(適宜)/在宅勤務継続の4種に区分し、出社人数を抑制。会議室人数制限やソーシャルディスタンスルール徹底。等の処置を当面2週間実施。その後は市場の再稼働状況に合わせて段階的に正常化を進める。オフィスの中でもEssentialな仕事から再開予定。基本的に最終段階に来るまではWFH。第2段階でオフィス復帰、その後、人員採用の面接活動、採用、教育など

フレームワークに沿った段階的移行をイメージしています。並行して消毒液、PPE等の用意。出社人数の制限。Work From Homeの選択肢を残す等も盛り込む事になると思います。PPEの整備やSocial Distancingの確保を担保した上で段階的に出勤対象従業員数を拡大。在宅勤務可能な社員は在宅勤務を継続。PPE用品の整備、Social Distancingの確保 等

<職場環境安全について> Q1：社内での十分なソーシャルディスタンスを保つための取り組みをしている/する予定ですか？

Answered: 27 Skipped: 0



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----|
| Yes | 27 |
| No | 0 |
| 合計 | 27 |

週ごとのグループローテーション出勤による、オフィス人員数の軽減。スプリットオペレーションを継続・出社人数の限定・在宅勤務推奨及びローテーション勤務実施 グループ分けして出勤日を設定する。・シフト出社（リモートワーク活用）

座席配置によるソーシャルディスタンスの確保・隣りあわせのデスクは使用を停止
十分な距離がとれない部分はデバイダーを設置・オフィスのOccupancy ratioを設定

会議室人数制限（一回の会議はマックス6名まで）会議室の大きさにより、5名、9名、12名までと通常利用人数の1/3程度に設定 大会議室(30名程度)は8名まで、ポードルーム(12名)は4名までの使用に限る。会議室の利用停止。
コーヒールームは1名のみ、2人目以降は外で順番待ち。ランチルームは2名/テーブルに限定
キッチン、会議室、トイレの使用人数制限、昼食休憩時間をずらす 工場内各作業ポジションの配置人数限定・来訪者制限
エレベーター人数制限（2名まで）

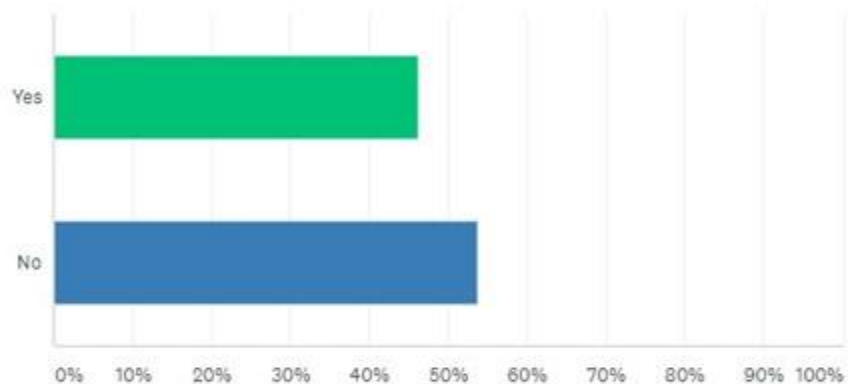
現場の朝礼は各人の立ち位置に目印を付ける 707上に2M間隔の識別表示、
現場歩行通路一方通行（1.8m間隔で目印取付）

オフィス内マスク着用必須、自デスク以外でのマスク着用、エントランスや通路ではマスク着用。

入館時検温&アルコール消毒スタンド設置、食堂の椅子配置間引き
会議はFact to Faceでなく、Teams等を当面活用する。

Q2：従業員、来訪者、お客様等への体温測定の実施をしている/する予定
ですか？

Answered: 26 Skipped: 1



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----------|
| Yes | 46.15% 12 |
| No | 53.85% 14 |
| 合計 | 26 |

メインエントランスに設置。At the main entrance.

各入口にてサーモカメラによる検温を実施

入館時エントランスにて（通常エントランス2箇所あるが、1箇所に限定）検温後は、一日有効な検温済みカードを配布し、オフィスを出入りする際には、セキュリティにIDと共にそれを提示する 全従業員入社時、全ての来訪者に自己診断&体温測定実施

従業員は出社前の検温、報告を実施 来客は当面禁止 従業員は入構時の検温実施。従業員以外の来訪者は基本的にお断り。

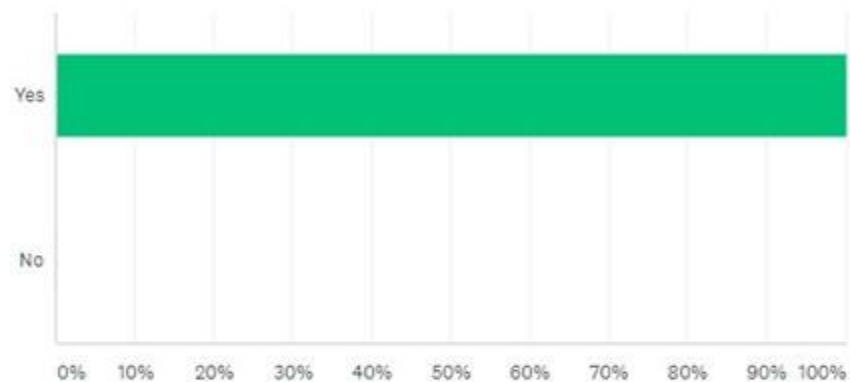
入退場口の一方通行化を実施し、入場口には検温器設置に加え、1名が必ず立ち会い、質問と検温確認と消毒確認を行う。

賃貸ビルで、家主がビルの入り口に設置するかもしれません。しなければオフィス入り口で測るようにする予定です。

現在 予定です。（体温測定器が確保できないため）

Q3：従業員へのマスク等の感染予防対策品について準備をしている/する予定ですか？

Answered: 26 Skipped: 1



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----|
| Yes | 26 |
| No | 0 |
| 合計 | 26 |

NYヘッドオフィスで一括調達。ハンドサニタイザーは各自に初期の段階から手交済消毒用のアルコールスプレー、アルコールティッシュを設置 外部からの購入品と内製したマスク・フェイスシールドを配布。（上限なし）自家製マスクも着用も可。ソーシャルディスタンスが保てない作業員には会社が用意した高スペックマスクを支給。マスク、手袋、サニタイザー。調達方法はオンラインによる購入。配布数はニーズに応じて。会社で一括購入、エントランスで入社時配布（但し、持参のマスク着用でもOK） 入社する社員に必要最低限のマスクを支給する予定。マスクは会社にて調達した。地元の業者と商社より購入、全従業員各5枚、洗って再利用可能なマスクを支給 近隣の薬局などから大目に購入し、従業員が自由に使えるようにしています。マスク、ゴム手袋、消毒液。事前に(常時)十分な数量を確保済。希望者に数枚ずつ配布。

We have booked about 3 months volume of disposable masks and a few for each employee washable masks.

マスク、消毒液等を用意する予定。

Costco等。

マスクは毎日1枚を予定。不足の場合は本社経由で調達予定

日本本社から取り寄せ（1000枚）=100名×10枚

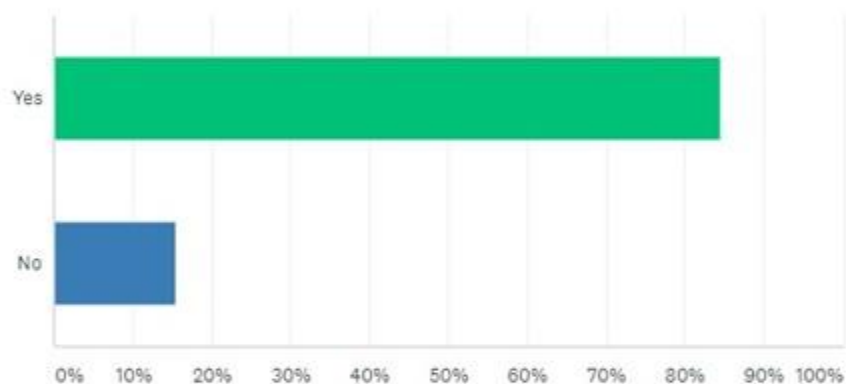
市中にて購入し精算。従来より工場内の一部工程でマスクを使用していたため、その調達先から感染予防マスクも調達中。段階

的に出勤する従業員を拡大しているが必要数は賄えている。中国現法から入手（2,300枚） 倉庫職員――2,000枚 事務職員――300枚 社内に

てマスクを製作

Q4：共有品（コピー機、社内備品、ツール等）の使用について、使用ごとの消毒が推奨されていますが、各従業員へ理解を深めさせる為の取り組みをしている/する予定ですか？

Answered: 26 Skipped: 1



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----|
| Yes | 22 |
| No | 4 |
| 合計 | 26 |

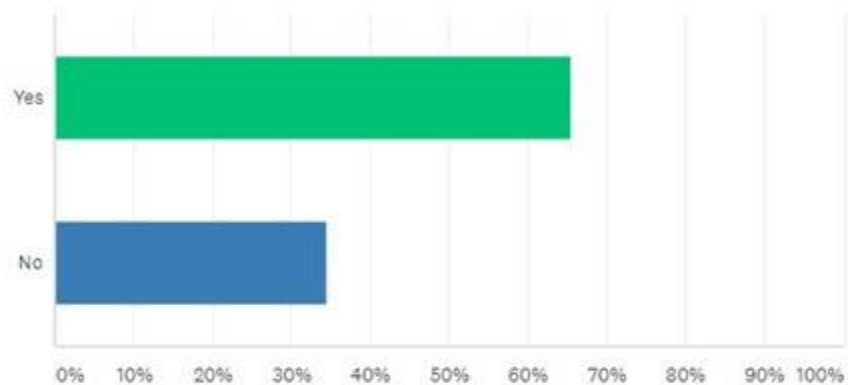
社員向け、プレゼンテーションスライドとビデオの作成。各場所に使用後の消毒について、サインを掲示。
トレーニング実施 啓蒙ポスターの掲示 社内掲示板での告知
社内標準・マニュアルを作成して配布。
社員全員に通知、管理者が使用時に通達
共有品利用前後に消毒実施のルールを周知
定期的な消毒。注意書きの添付。

共有品を使用後は、毎回アルコール消毒のWet Wipeで消毒するよう社員へ周知する予定。
コピー機などは使用後消毒しふき取り、社内設備等は始業時、終業時に消毒ふき取り実施
消毒スプレーを使用後に散布してます 消毒励行通達、各場所への消毒液設置、人事総務部
門担当者による消毒作業(毎日) Santizing between the production shift.
使用前後の手洗い。交代で消毒作業
機器の横に洗浄用紙を配置し、使用毎に拭いている。
共有品に消毒剤の設置、告知の徹底

使用毎の消毒は行っていない。日に2-3回の消毒を実施。社員による消毒は推奨していない。ただし業者によるクリーニングの頻度はあげる予定 コピー機などは使用後手などを消毒する事、自分で機械の消毒はさせず、清掃業者が頻繁に消毒する。

Q5：座席間などにパーテンションの設置をしている/する予定はありますか？

Answered: 26 Skipped: 1



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----|
| Yes | 17 |
| No | 9 |
| 合計 | 26 |

机と机の間、通路に面している机は、通路側に設置。ランチルームのテーブルを半分に仕切る。

オフィス、トイレ、作業場、通路にディバイダーを可能な限り設置。

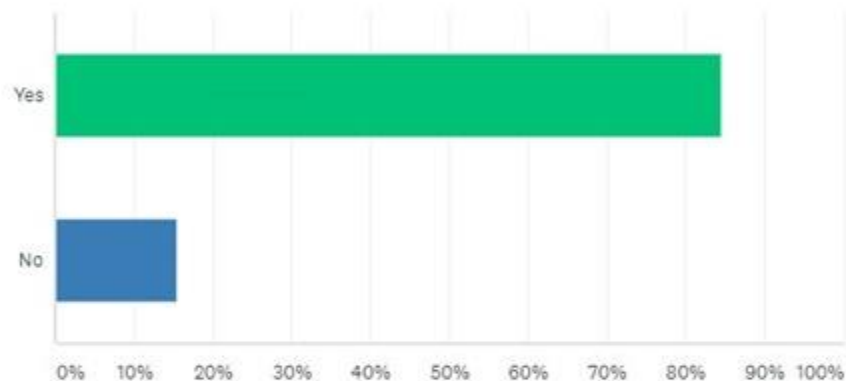
デスクとデスクの間 オフィスデスク、カフェテリアテーブル、すれ違いが発生するオフィスメイン通路
各従業員のデスクと顧客対応用のフロントデスクにクリアカバーの壁を設置。但し、入り口のレセプションはクリアボードを設置予定。対面の机が1カ所あり、かなり大型のディスプレイで分かれているが、アクリルパネル等でより分離予定

受付、食堂 通常のデスクはもともとパーティションが設置されており、ソーシャルディスタンスが比較的保たれているので設置予定なし

既に高いパーティションで各席囲われている 今般のウィルス事案以前より座席間パーティションは導入済。元々パーティションあり。

Q6：疑わしい症状が現れた場合の対処方法について、各従業員へ理解を深めさせる為の取り組みをしている/する予定ですか？

Answered: 26 Skipped: 1



| 回答の選択肢 | 回答数 |
|--------|-----------|
| Yes | 84.62% 22 |
| No | 15.38% 4 |
| 合計 | 26 |

独自のPlaybookを作成し、疑わしい症状が現れた場合の対処法について記載し従業員へ指示。

First Aidsルームを2部屋へ仕切り壁を新規追加し、一時的な隔離施設を新たに設置。

Health Management Companyによるスクリーニングを実施し、入社前に疑わしい症状がある場合は、Health Management Companyのナースの判断で出社を控える。

本人、濃厚接触者に感染や疑わしい症状が現れた際の対応ガイドラインを策定。入社前の検温と結果報告を実施手順書を作成。模擬訓練実施予定。基本的に出社前に疑わしい症状がある場合は電話またはメールで事前報告し会社の指示を仰ぐ。基本的に熱がある場合は自宅待機で経過観察。体調不良、COVID19症状の自覚がある場合は、出社せずWFHするよう従業員向けメッセージ（メール、ビデオ）にてPR 毎朝出勤前に自宅にて体温測定、会社にて作成した自己診断チェックをWebにて実施。1項目でも問題あれば会社へ連絡、その後ホームドクター又は、地元保健局へ連絡し指示を仰ぐ。疑わしき症状例を人事部門からのレターで共有。

Asking employees to get tested or 14days quarantine before resuming back in office.

政府のガイドラインに従って14日間隔離。

周知徹底は入社再開前に全従業員へオリエンテーションを実施

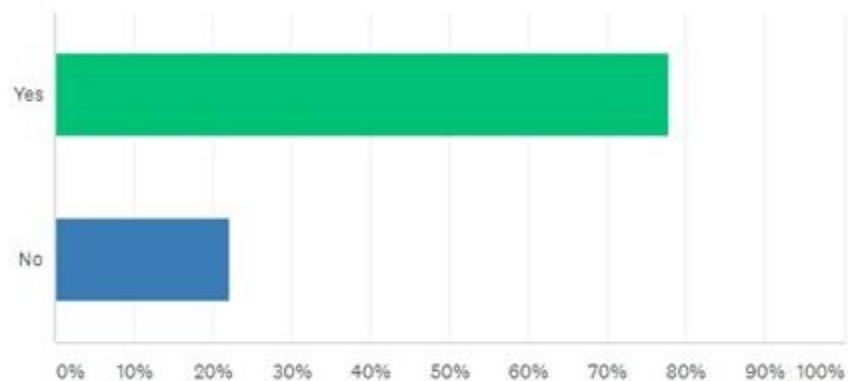
オンタリオ州のガイドラインに沿った冊子を作成します。ト

レーニング実施 オンタリオ州のガイドラインに沿って作成中

社内標準・マニュアルを作成して配布。Policyに記載 ガイドラインを通達

<勤務形態・在宅勤務・テレワークについて> Q1：希望者へのテレワークの継続はお考えですか？

Answered: 27 Skipped: 0



| 回答の選択肢 | 回答数 | |
|--------|--------|----|
| ▼ Yes | 77.78% | 21 |
| ▼ No | 22.22% | 6 |
| 合計 | | 27 |

Child Careの必要がある社員、また罹患しやすいグループについては、継続を検討。
少なくともワクチン開発までの間は、出社強制はできないと考えている。従業員及びご家族の安全を第一とし、個々事情に合わせて運用。

夏のSummer Camp等の中止によって、**子供のいる家庭の労働環境への影響を考慮**する予定。ある程度は**希望者の要望は受け入れる予定**。世間一般の状況を見ながら、適宜判断していく。

当面は出社率を100%に戻すことは考えておらず、これまで原則週1で認めていたWFHを拡大し、出社率は25%、50%、75%と状況をみながら**段階的に引き上げていく予定**。現在出社制限人数を検討中。週一出社=20%、週二出社=30%、隔日出社=50%等**徐々に増やしていく計画**。

勤務形態：現場3直、オフィスはDayのみ在宅勤務：チャイルドケア閉鎖に伴い、在宅勤務が可能な一部オフィスメンバーで現在も実施中
テレワーク：在宅勤務時には活用、現在も在宅勤務者は実施中

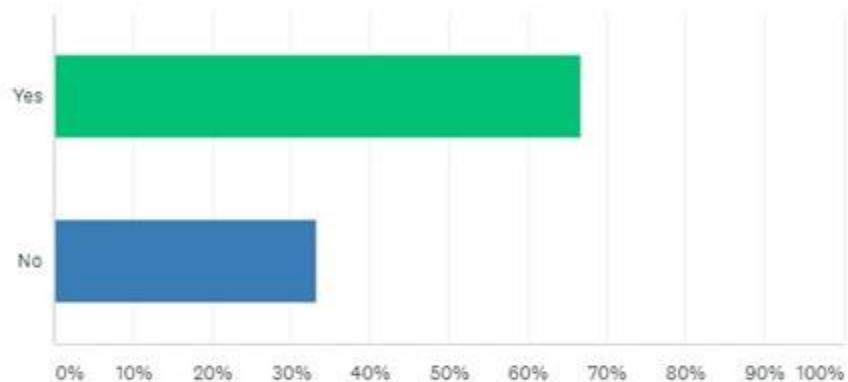
Under consideration.

業種柄（輸送）貨物に接触する必要があるため（検討していない）

現在一部社員はテレワーク中。但し、**オンタリオ州の緊急事態宣言解除で最終的に社員全員を出社させる**。

Q2：従業員の勤務形態について、変更をしている/する予定はありますか？

Answered: 27 Skipped: 0



| 回答の選択肢 | 回答数 | |
|--------|--------|----|
| ▼ Yes | 66.67% | 18 |
| ▼ No | 33.33% | 9 |
| 合計 | | 27 |

可能な限り在宅ワークを推奨しています。

WFH適用拡大 在宅勤務を実施中。出勤回数を減らし在宅勤務を選択する事に対する制限を緩和。在宅勤務の継続及び出勤者の勤務時間を通常より短く限定(低操業のためでもある)在宅・出勤勤務の継続

週ごとのグループローテーション出勤による、オフィス人員数の軽減。
現場3直従業員を各直3組に分け、出勤時刻30分時差を実施中 上述の通り、4区分に分け運営中。

スプリットオペレーションの正式導入（現在はあくまで一時的な対応との位置づけ）
個室利用者以外はグループ分けして出勤日をバラす予定です。

働き方の多様化を検討しなければならないと考えている。

現在の非常事態が解消した場合は原則出勤の体制に戻る予定



Thank you for your cooperation.

アンケートご協力、ありがとうございました。